持続可能な学校教育を実現するために!

他の職種も同様なのですが、現在、学校を取り巻く環境は教員の休職者、離職者の増加、そして深刻な「なり手不足」などにより年々厳しくなっております。さらに教員の高齢化が進むことによる定年退職者の増加や人事異動



等により、今後果たして学級担任の先生が確保できるのかさえ不安なのが現状です。

そこで限られた人的資源の中で持続可能な学校教育を実現するため、本校でも働き方改革を推進しており、保護者の皆さまから温かいご理解とご支援をいただいているところであり、心から感謝申し上げます。

そのうえで子どもたちに質の高い学校教育を提供するためには、やはり教職員の心身の健康を保持することが重要であることから、さらなる学校業務の見直しが必要であり、来年度は下記のような対策を実行することとしました。

保護者の皆さまには引き続き、温かいご理解とご支援をお願いいたします。

記

※ 令和7年度より実施予定

1 日課の変更等について

- ・昇降口を開ける時刻を7:50とする(今までは7:40)。 子どもたちは8:00を目安に登校するようにお願いします。
- ・朝の会の短縮等により、**下校時刻を15分程度、早める**。 なお、<u>日課の変更については今年3月に試行期間</u>を設けます。

2 立哨指導について

・教員による早朝の立哨指導は行わないこととする。

※教職員の勤務時間が8:00開始のため

3 5時間授業について

- ・学校の繁忙期である、<u>4月(家庭確認期間を除く)と9月は毎日5時間授業</u>とし、教員の超過勤務時間をできるだけ減らす。
- ・欠課分については総合的な学習の時間で調整する。

4 学校行事について

・雨天時の駐車場案内や、学校行事である運動会、持久走の練習など、**人手の確保が必要な場合は地域や保護者によるボランティアを募る**こととする。今年度ご協力いただいた学習ボランティア等についても積極的に募っていく。